



東京新新聞



親と愛

その子と
者の常情あり

とつとも亦
あり難き此

孝子が年長

の四十及べども小兒の
こころ父と慕ひ起母

飲食ありまれば心と
盡しゆくゆくつへ

雨際抄家
目々



脊よりみて東台墨院の花よ

遊びて親の心は悦ばし幾十

りえりも愛りあき濱松

縣の貫屬十族田中金吾と

り者ふり下不えり

寄留して芳名世上

高くさしあり

木挽街の隠士

轉々堂主人録

五
町形
具足屋

一
萬
芳
幾

